

本願寺の

七不思議



浄土真宗本願寺派の

本山である本願寺

(正式名称は「龍谷E(S)G(I)K(A)N(寺)本願寺」)

通称は「西本願寺」の七不思議

その二 「太鼓楼」

境内の北東角に建つ「太鼓楼（たいころう）」。

ちょっと風変わりな様相を呈した重層の楼閣で、今でも楼内には新旧2つの太鼓が置かれています。古い方の太鼓は胴の部分にツツジの木が使われた珍しいもので、豊臣秀吉が寄進した太鼓だと言われています。

この太鼓楼は、鐘が吊された鐘楼のように周囲に時刻を告げたり、法要の合図をするための建物なのですが、寺院に太鼓楼があることは、極めて珍しいことなのだそうです。本来なら、鐘楼があればいいところ、わざわざ、太鼓楼といった風変わりな建物を造ったのは、やはり、秀吉に関係するところが大きかったということなのでしょうか…。

因みに、幕末の頃、この太鼓楼は新撰組の屯所として使われたこともありました。境内では大砲や鉄砲の射撃の練習が行われたり、食料として豚を飼育するなど、僧侶や信徒を震撼させる毎日だったとか…。



今後の法要スケジュール

「宗祖聖人月忌」

門信徒祥月命日法要」(善教寺本堂)

十二月 十六日(月) 午後一時半〜

*毎月十六日に本堂において勤めております。

「報恩講」(善教寺本堂)

十二月 二日(水) 朝席：午前十時〜

昼席：午後一時半〜

講師 宏林晃信師(兵庫県尼崎市浄元寺)

*送迎マイクロバスを運行します。

*お接待当番地区 柏原地区

「除夜会」(善教寺鐘楼堂)

十二月三十一日(木) 午後十二時四十五分〜

*鐘楼堂にて除夜の鐘を撞きます。

「元旦会」(善教寺本堂)

一月 一日(金) 午前七時〜



ご縁に感謝

善教寺ホームページ『縁』 <http://www.otera.or.jp/> メール zenkyo@otera.or.jp